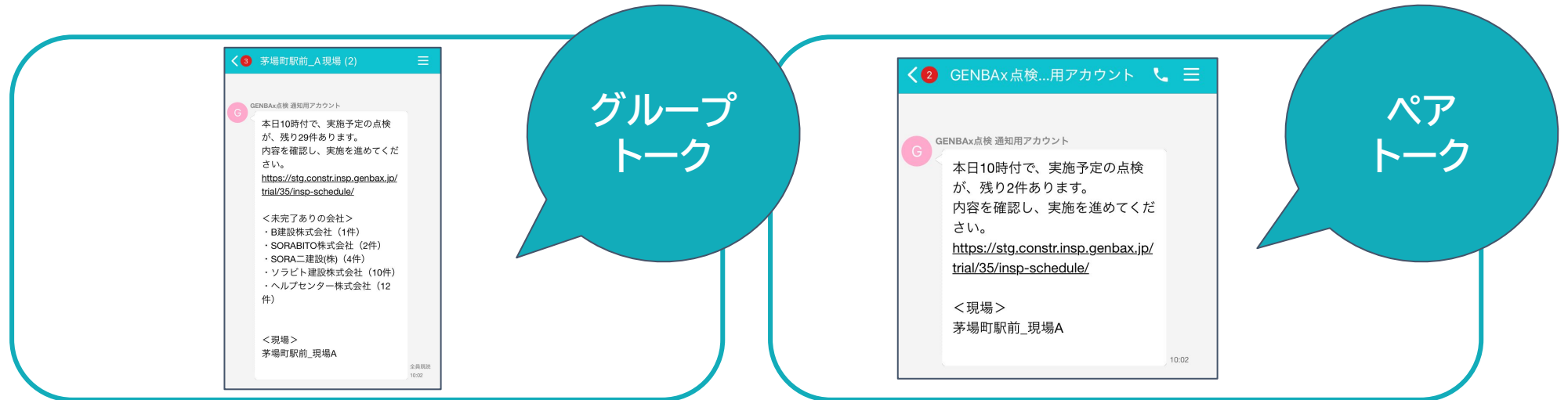


GENBAX点検 マニュアル - 「direct」連携 -



• <u>ビジネスチャット「direct」との連携でできること</u> ...	02ページ
• <u>【共通】通知用アカウントを設定する</u>	04ページ
• <u>グループトークを設定する</u>	12ページ
• <u>パートークを設定する</u>	14ページ
• <u>「direct」連携のQ&A集</u>	19ページ

GENBAX点検で受信可能なメール通知を、「direct」のトークで受信できる機能です。
グループ向けの「グループトーク」と個人宛の「ペアトーク」への通知が可能です。



通知内容	グループトーク	ペアトーク	通知のタイミング
全体の点検状況	○	○	現場指定の時刻（休工日を除く）
未完了の点検予定	○ (現場*)	○ (所属会社*)	現場指定の時刻（休工日を除く）
期限情報通知	○	○	現場指定の時刻（休工日を除く）
是正報告依頼 (安全パトロール)	○	○	所属現場の是正報告依頼が作成された時
是正報告完了 (安全パトロール)	○	○	所属現場の是正報告が完了した時
承認依頼		○	ユーザ本人に対し承認依頼が発生した時

*グループトークには現場全体の未完了の点検予定が、ペアトークには所属する会社の未完了の点検予定が配信されます。

目次

共通設定

通知用アカウントを設定する

- 1-1.[通知用アカウントを作成する](#) 4ページ
- 1-2.[通知用アカウントを組織とグループトークに追加する](#) 6ページ
- 1-3.[現場にチャットボットを設定する](#) 9ページ

グループトーク設定

- 2.[グループトークの内容と通知先を設定する](#) 12ページ

ペアトーク設定

- 3-1.[マイアカウントからdirectに連携する](#) 14ページ
- 3-2.[通知内容を設定する](#) 16ページ

[direct通知活用例](#) 18ページ

[「direct連携」のQ&A集](#) 19ページ

—共通設定— 通知用アカウントを設定する

1-1.通知用アカウントを作成する

1-1

通知用アカウントを
作成する

1-2

通知用アカウントを
組織とグループトー
クに追加する

1-3

現場にチャットボット
を設定する

1-1.通知用アカウントを作成する

*実施可能な権限(direct):組織所有者/組織管理者

「direct」にログインし、通知用のアカウント管理グループとアカウントを作成します

1

パソコンで「direct」を開き、右上のアカウントアイコンから「アカウント管理」を押下します。



***既存のアカウント管理グループに対して、通知用アカウントを作成することも可能です。**

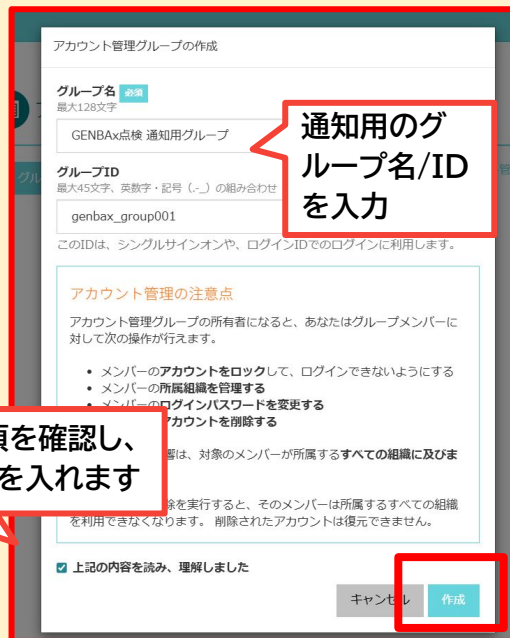
その場合は、本ページ③のように、使用したいグループから「新規アカウント登録」を行ってください。

2

アカウント管理グループの新規作成をします。
[アカウント管理:グループ一覧]の「+グループの作成」を押下します。



必要事項を入力し、「作成」を押下します。



注意事項を確認し、チェックを入れます

*アカウント管理グループは、アカウントのセキュリティを管理する機能です

3

通知用アカウントを新規作成します。
グループの歯車アイコンを押下し、「新規アカウント登録」を選択します。
必要項目を入力し、「登録」を押下します。



アカウントを作成のため、以下を入力します。

- ログインID
- 名前
- フリガナ
- パスワード
- パスワードの再確認
- タイムゾーン
- 初回ログイン時のパスワード再設定の有無

作成した「ID」「パスワード」「アカウント管理グループID」は忘れないようにメモしておきます

—共通設定— 通知用アカウントを設定する

1-2.通知用アカウントを組織とグループトークに追加する

1-1

通知用アカウントを
作成する

1-2

通知用アカウントを
組織とグループトー
クに追加する

1-3

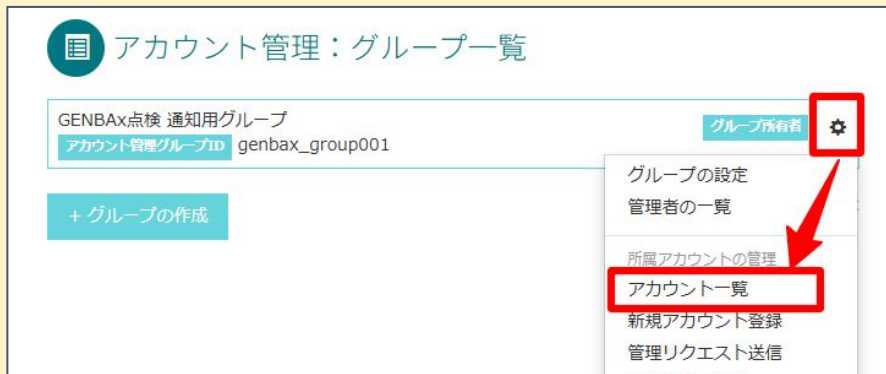
現場にチャットボット
を設定する

1-2.通知用アカウントを組織とグループトークに追加する①

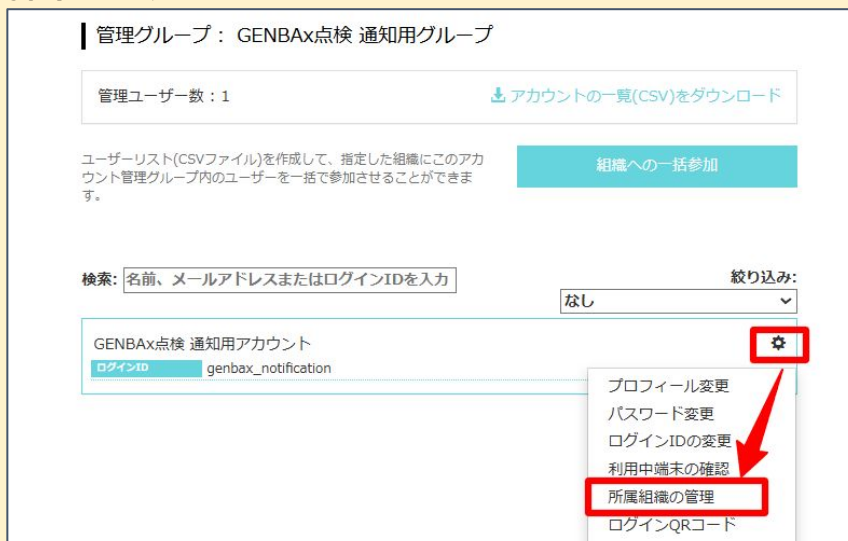
*実施可能な権限(direct):組織所有者/組織管理者(グループトークへの追加はユーザーも可)

通知用アカウントを組織に参加させます

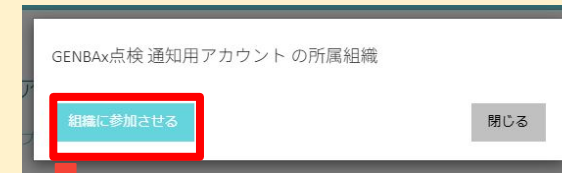
1 通知用アカウントを作成したグループの歯車アイコンより、
[アカウント一覧]を押下します。



通知用アカウントの歯車アイコンより、[所属組織の管理]
を押下します。



2 [組織に参加させる]を押下し、組織の設定をします。



[組織]と[組織での役職]を選択し、
[実行]を押下します。



通知用アカウントが組織に所属されました。



通知用アカウントをグループトークに追加します

3 ■新しくグループトークを作成する場合

画面上部の[🗨️]アイコンを押下し、トーク画面を開きます。
[トーク]タイトル右端の、[+]アイコンを押下します。



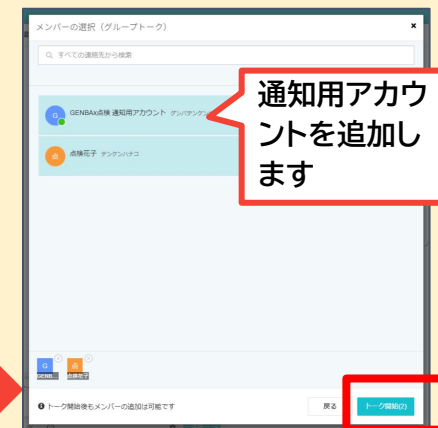
トークの作成画面で、
[グループ]を選択し
[次へ]進みます。



トークの設定を行い、[メンバー選択]を押下します。



グループトークのメンバーを
選択して追加します。
[トーク開始]を押下すると、
グループは作成されます。



■既存のグループトークに追加する場合

画面上部の[🗨️]アイコンを押下し、
トーク画面を開きます。
追加したいトークを選択します。



トーク上部の[(数字)]を押下して、
トークメンバーを表示します。
[+]アイコンを押下します。



通知用アカウントを選択し、
[トークメンバーを追加]します。



ポイント

- *そのままGENBAx点検の設定に進む場合は、一度ログアウトをしておきます。(右上の[アカウントアイコン]>[ログアウト]を押下)
- *ペアトークのみ使用する場合、グループトークへの追加は不要です

自社ユーザ対象権限
すべて

協力会社ユーザ対象権限
現場管理者

—共通設定— 通知用アカウントを設定する

1-3.現場にチャットボットを設定する

1-1

通知用アカウントを
作成する

1-2

通知用アカウントを
組織とグループトー
クに追加する

1-3

現場にチャットボット
を設定する

GENBAx点検を開き、該当現場にdirectとの連携を設定します

1

パソコンで[現場一覧]メニューから該当の現場を押下します。



2

[通知設定]欄の[チャット連携]の[設定する]を押下し、[direct]を押下します。



[通知設定]メニューが折りたたまれている場合、「V」を押下して展開します

設定する
direct



directへ遷移する前の確認画面が表示されます。[次へ]を押下します。

*「システム管理者」または「支店管理者」の権限をもつユーザの場合、該当メニューは[組織管理]となります

*「direct」連携には、通知用のアカウントでログインする必要があります。ご自身のアカウントでログインしている場合は、ログアウトしておいてください。

該当現場に連携したことを確認します

3

「direct」のログイン画面に遷移します。
通知用アカウントのID/パスワード/アカウント管理グループIDを入力し、[ログイン]を押下します。

注意
 個人ではなく、
 通知用アカウントで
 ログインをします

4

GENBAX点検の画面に遷移します。連携したアカウントをもとに対象の[組織]を選択し、[保存する]を押下します。

[現場編集]画面に戻り、連携したアカウントが記載されました。

「アカウント名(組織名)」で表示されます
 通知用アカウント以外と連携した場合や
 連携を解除したい場合は、[解除する]を押下
 します

各項目のアプリケー
 ション利用について
【承認する】を押下し
 ます

*連携設定完了後は「direct」側の画面に戻り、**通知用アカウントをログアウト**してください。
 (右上の[アカウントアイコン]>[ログアウト]を押下)

自社ユーザ対象権限
すべて

協力会社ユーザ対象権限
現場管理者

ーグループトーク設定ー

2.グループトークの内容と通知先を設定する

連携した現場に対し、directへの通知内容とグループトークの設定をします

1

該当現場の[現場編集]画面の[通知設定]欄で、通知させたい内容とグループトークを指定します。設定後、[保存する]を押下します。

通知内容	通知時刻	未選択	未選択
全体の点検状況	12:00	未選択	未選択
未完了の点検予定	11:45	15:30	未選択

通知内容	通知先グループトーク
全体の点検状況	現場A 全体グ...
未完了の点検予定通知	現場A 元請グ...
安パト是正報告依頼通知	グループ通知なし
安パト是正報告完了通知	現場A 元請グ...

[全体の点検状況]と[未完了の点検予定]の通知時間を選択します
*メール通知と共通設定で1日最大3回、15分単位

連携したアカウントに基づく、通知させたい「グループトーク」を選択します
(通知不要の場合は「グループ通知なし」を選択)

保存する

*各通知内容の詳細は[こちら](#)をご確認ください

自社ユーザ対象権限
すべて

協力会社ユーザ対象権限
現場管理者/現場承認者/
現場担当者

—ペアトーク設定—

3-1.マイアアカウントからdirectに連携する

3-1

マイアアカウントから
directに連携する

3-2

通知内容を設定する

GENBAX点検を開き、該当現場にdirectとの連携を設定します

1

[マイアカウント]を開き、[編集する]を押下します。



*パソコンでも設定可能です

注意

ペアトークでは、directの個人アカウントと連携します。通知用アカウントでログインしている場合、一度ログアウトをしてください。

*連携する個人アカウントは、通知アカウントと同一組織に所属している必要があります

2

[direct通知設定]欄の「通知先アカウント名」の[設定する]を押下します。



directへ遷移する前の確認画面が表示されます。
[設定する]を押下します。

3

「direct」画面に遷移します。ご自身のアカウントでログインをしてください。



*同じ端末でログイン済みの場合、そのまま確認画面に遷移します

各項目のアプリケーション利用について【承認する】を押下します

「GENBAX点検」に戻り、directのアカウント名が表示されました。



連携を解除したい場合は、[解除する]を押下します

自社ユーザ対象権限
すべて

協力会社ユーザ対象権限
現場管理者/現場承認者/
現場担当者

—ペアトーク設定—

3-2.通知内容を設定する

3-1

マイアカウントから
directに連携する

3-2

通知内容を設定する

ペアトークで受け取りたい通知内容を設定します

1

[アカウント編集]画面の[direct 通知設定]欄で、通知させたい内容を指定します。設定後、[保存する]を押下します。

ポイント

承認依頼は、アカウント連携後、設定なしに通知を受け取れるようになります。

該当現場の通知設定が記載されています(括弧内は配信時間や頻度)。ON/OFFを切り替えます。

別の現場に所属する際の初期設定を指定できます

*各通知内容の詳細は [こちら](#)をご確認ください

注意

該当現場の通知をペアトークで受けるには、以下の条件が必要です。

該当現場にdirectのチャットボット連携がされていること

通知先アカウントがご自身のアカウントであること(通知用アカウントと連携している場合は再設定してください)

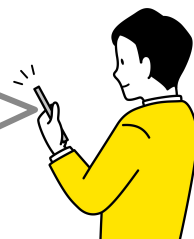
[通知先アカウント名](ご自身のアカウント)が、該当現場で設定した通知用アカウントと同じ組織に所属していること

チャットボット連携状況については、該当現場の通知設定をご確認ください。

*協力会社 現場管理者以上の権限が必要です

direct通知活用例(グループトーク)

全体の状況を知りたい側(元請)
と、点検実施側(協力会社)と、
通知内容を分けたい



ポイント

通知内容ごとにグループを分けると効果的です

現場A 元請グループ

GENBAX点検 通知用アカウント

本日12時時点の点検状況をお知らせします。 <実施状況>

<実施状況>
完了：0件
↳ NG/注意値あり：0件 確認する↓
<https://stg.constr.insp.genbax.jp/to/7Xwu7Cr3Tij3l4eBZQ4Ze>

未完了：26件
↳ 当日期日：15件 確認する↓
<https://stg.constr.insp.genbax.jp/to/nd0rBUryeHU8wxeSkiNQj>

<承認状況>
未完了：20件
↳ 当日期日：5件 確認する↓
<https://stg.constr.insp.genbax.jp/to/ETUUhEukf7PG0nVDCloGL>

<現場>
茅場町駅前_現場A

12:02

現場全体の実施状況を、
完了/未完了を件数ベース
で確認
NG結果も確認可能

未承認残件数も確認可能
URLを押下し、承認できる

現場A 元請グループ(4) 10:15
本日10時時点の点検状況をお知らせします。 <実施状況>

現場A 全体グループ (4) 10:14
本日10時時点の点検状況をお知らせします。 <実施状況>

元請けメンバーのグループ
(全体の点検状況を通知)

現場全体のグループ
(未完了の点検予定を通知)

現場A 全体グループ

GENBAX点検 通知用アカウント

本日16時付で、実施予定の点検が、残り19件あります。
内容を確認し、実施を進めてください。
<https://stg.constr.insp.genbax.jp/to/ilO4IGcofCQ7n2Ohkx3Vh>

<未完了ありの会社>

- ・B建設株式会社 (1件)
- ・SORABITO株式会社 (2件)
- ・SORA二建設(株) (2件)
- ・ソラビット建設株式会社 (2件)
- ・ヘルプセンター株式会社 (12件)

<現場>
茅場町駅前_現場A

16:03

通知時点での実施予定
点検の残数をお知らせ
URLを押下し、点検実施
できる

担当企業別に
件数を表示
予定した点検の実施
を促せる

自社ユーザ対象権限
すべて

協力会社ユーザ対象権限
現場管理者/現場承認者/
現場担当者

「direct連携」のQ&A集

通知用アカウントは、新たに作成が必要ですか。別のアカウントを使用することは可能ですか。

GENBA×点検の通知用アカウントとして、まず最低1つは新規をご用意いただくことを推奨しています。そのうえで、複数の現場で通知連携を行いたい場合は、既にほかの現場で連携済みの通知用アカウントをご使用いただいても問題ありません。

メールアドレスを登録していない協力会社ユーザの方でも、directの通知を受け取れますか。

可能です。GENBAx点検のマイアカウントからdirectと連携すると、メールアドレスの登録なしに、directでどの通知を受け取れるかを選択できます。

グループトークで通知を受信できません。

以下の状況をご確認ください。

- ・通知用アカウントは、該当の組織に所属していますか。
↳通知を受け取りたいグループトークと異なる組織に所属している場合、通知されません。
- ・通知用アカウントは、グループトークメンバーに入っていますか。
↳グループトークに入っていない場合は、通知されません。通知を受け取りたいグループトークに通知用アカウントを追加してください。
- ・グループトークが存在していますか。削除されていませんか。
↳グループトークが存在しない場合、通知されません。無い場合はグループトークを再作成してください。

パートークで通知を受信できません。

以下の状況をご確認ください。

- ・directの通知用アカウントは、該当現場と連携できていますか。
↳GENBAX点検の該当現場の設定画面で、通知用アカウントがチャットボットとして設定されていることを確認してください。*現場管理者以上の権限の方が確認可能
- ・マイアカウントから連携したdirectのアカウントは、ご自身(個人)のアカウントですか。
↳通知用アカウントと連携しても、パートークの通知は受け取れません。
- ・directのご自身のアカウントは、該当の組織に所属していますか。
↳組織に所属していない場合、通知を受けることができません。招待を受けるなどで組織へ所属をお願いします。
- ・通知そのものがONになっていますか。
↳マイアカウントでのdirect通知設定、ならびに該当現場の設定で通知がONになっているかを確認してください。

directのアカウントをうまく紐づけができません。

グループトークは「通知用アカウント」、パートークは「個人のアカウント」と連携します。連携の際には、紐づけしたいアカウントでログインしていない場合、いったんログアウトをしてから連携してください。

それでも「ログアウトしたはずなのに、異なるアカウントと紐づいてしまう」場合には、次の点をご確認ください。

- ・アプリ版をご利用の場合は、アプリ版だけでなくWEB版でもログアウトしてから、再度連携してください。

トーク通知のURLをクリックすると、なぜGENBAX点検の再ログインが必要になりますか。

directアプリで通知から開くとアプリ内ブラウザで表示されるため、保存されたログイン情報が引き継がれず再ログインが必要になります。

そのため、再ログインをしていただくか、通常お使いのブラウザ(SafariやChrome)でページを開き直してください*。

*iPhone:右下の[Safariで開く]を押下、Android:右上の[□]→[ブラウザで開く]を押下

テスト現場でチャット連携ができません。

テスト現場は設定変更ができません。他の現場での設定をお願いします。

SORABiTO